

日本共産党

こんにちは 市会議員
南畑さち代です

2008・12・27
連絡先
453-7758

十二月議会報告

12月議会は12月2日から22日まで開かれました。私
は今問題となっている「無保険のこども」についてと
今年4月から始まった特定検診について質問しました。

「無保険のこども」について

国民健康保険料が高くて中学生以下のこどもの
払えない方が一年以上滞納 実態を調査しました。和
歌山市は近畿で3番目に
「こどもにも短期保健証を
発行することは適切な医療を受け
る手段として有効な手立
て」

質問

児童福祉法の観
点から市長はどう認識し、
だと考えるが、被保険者証は原
則世帯単位の交付となっております

要望

こどもの苦境に対し国
が、納付に責
任のないこども
とした首長もいる。いま必要
な
断をすることだ。訪問しても
会
え
ない
方
への
手
立
て
を
早
急
に
進
め
て
ら
い
たい。

「無保険のこども」早急に解消せよ



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

今年9月に厚生労働省は全
国の無保険状態になってい
る対象世帯を除外するこ
とや、納付に責
任のないこども
とした首長もいる。いま必要
な
断をすることだ。訪問しても
会
え
ない
方
への
手
立
て
を
早
急
に
進
め
て
ら
い
たい。

特定検診について

病気の早期発見に欠かせない
自治体の基本健康診査が今年4
月から激変しました。昨年度ま
では、全国の自治体で40歳以上
の方を対象に「基本健診」(老
人保健法)がおこなわれていま
した。しかし、06年の国会で医
療制度改悪法が成立、75歳以上
を対象にした後期高齢者医療制
度とセットで今年度から新たに
40歳から74歳までの方は「特定
健診」を行うことになりました。
健診の目的も多様な病気の早期



和歌山県議会議員
奥村 のり子

発見・治療から「医療費適正化
の推進」「メタボリック(内臓
脂肪)症候群の予防」へと大き
く変わりました。
「質問 検査項目が減らされた
上、利用料は2000円となっ
たが健診率はどうか。健診の目
的が果たされるのか。」
「答弁 国民健康保険加入者の
うち特定健診の対象者7万44
22人に受診券を送った。受診
した方は10月末現在で約550
0人。受診率は7・4%。その

こんにちは！奥村のり子です

2008年が終わろうと
しています。深刻な不況の
もとで生活がますます苦し
くなり、冷たい風が肌を突
き刺します。大企業の横暴
の風も吹き荒れています。
先日、地元のみなさんと
事務所、1953年につ
くられた「蟹工船」の映画
を観ました。当時の船内の
『蟹工船』が書かれて80年
の年。自公政治への怒りを
人間が大切にされる政治の
光に変える絶好のチャンス
です。みなさんと力を合わ
せてたたくって行きたいと
思います。

中で特定健康指導の対象者は585人で実際に指導を受けに来た方は74人。受診率が向上するよう更に広報活動を重ねるとともに自己負担の軽減についても検討する。

要望

自己負担はこの際無料にしてはどうか。受診率向上の目標と計画を医療機関関係者などの知恵を結集してしっかりと立てるべき。国に対し、受診率や特定保健指導の改善率によってペナルティーを課すようなやり方は止めるべきだと国に意見をあげることに。



**和歌山市独自の「融資制度」
中小業者から歓迎！**

和歌山市の中小業者は、金融込み件数は77件、6億3770万円に達しています。実施期間せりか切実な状況に置かれては来年3月31日まで。但し、融資枠に達し次第締め切るとして

和歌山市は、8月に全部局を網羅して「原油価格等高騰対策協議会」を設置し、原油価格高騰が和歌山市のさまざまな業種に与えている影響を調査し、市独自に「和歌山市中小企業緊急経営対策資金融資制度」を創設。融資枠を拡大することを申し入11月からこの制度の申請受付を開始し、多くの中小業者に歓迎されています。

市は、総額10億円を融資枠と業総務課・支援班まで
しており、12月16日現在、申し
(直通) 435-1040

いんいちほ、くじげ秀明です



県くらし・福祉対策委員長
くにしげ秀明氏

いま、どなたとお話しても、が打ち出せないことです。「麻生さんではダメだ」の大喝です。「チェンソー」(総理層の人たちが、たまたかに立ち生るなかで生まれたという話はどうなげます。2009年を、政治を変える腹立たしいのは、国民生活を確かな一歩を踏み出す年にするために力を尽くします。

県が福祉医療制度の見直しを検討

県は今年の9月に「新行財政改革推進プランの実施について」を発表、09年度以降に行う「事務事業の見直し(毎年10億円ずつ5年間にわたって削減する)の細目についての素案」を明らかにし、来年3月までに結論と方向性を出したいとしています。その中に県独自に行なってきた福祉医療制度の縮小が検討されており、乳幼児医療を除き、老人医療は廃止、重度心身障害児・者とひとり親家庭は通院1回500円、1医療機関1000円が上限な

県は今年9月に「新行財政改革推進プランの実施について」を発表、09年度以降に行う「事務事業の見直し(毎年10億円ずつ5年間にわたって削減する)の細目についての素案」を明らかにし、来年3月までに結論と方向性を出したいとしています。その中に県独自に行なってきた福祉医療制度の縮小が検討されており、乳幼児医療を除き、老人医療は廃止、重度心身障害児・者とひとり親家庭は通院1回500円、1医療機関1000円が上限な

無料生活法律相談

日時：1月 7日(水)
1月21日(水)
午後6時～7時

会場：河西診療所
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日
午前10時～12時
午後 6時半～8時
(但し、1月8日からです。緊急の場合はお電話で)

会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418 または 453-7758
和歌山市善明寺411-4
お問い合わせは南畑幸代まで
453-7758 (自宅) または
435-1113 (日本共産党市議団直通)